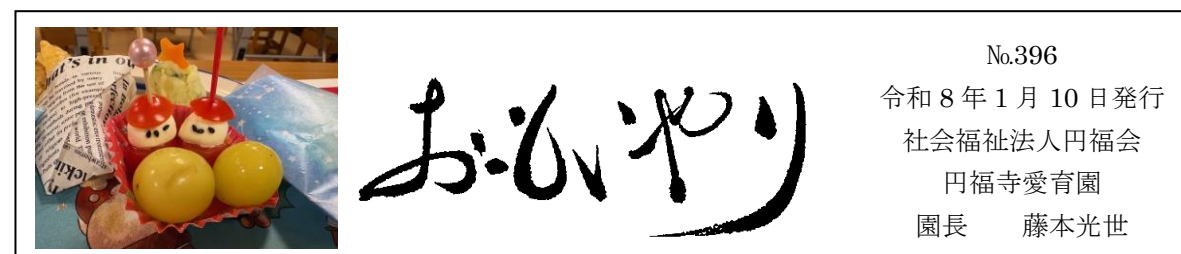


皆さんクリスマスプレゼントをありがとうございます。写真はクリスマスメニューです



あけましておめでとうございます

園長 藤本光世

あけましておめでとうございます。今年も集団養育の良さを生かして、子どもたちの自立のために頑張りたいと思います。なにとぞ、よろしくお願いいたします。

12月にクリスマス会がありました。

子どもたちが和気あいあいと楽しいひと時を過ごすことが出来ました。こんなクリスマス会が出来るのは、先生方の努力でよい子ども集団が出来ているからだね、と終わってからT主任指導員と話しました。それほど楽しかったのです。子どもたちも満足したのではないのでしょうか。

令和8年も、集団養育の良さを生かしたいです。

1月になると、スキーに行けます。今年は雪が多そうです。昨年のように子どもたちがスキーやスノーボードに楽しみ、そしてスキーやスノーボードがもっともっと上達して、自信をつけて欲しいです。職員もスキーやスノーボードを通して子どもたちとたくさん関わり、人間関係を築いて欲しいです。

白い雪と、青い空と、雪が舞うスキー場が懐かしいです。

それから、箸技大会があります。愛育園の箸技大会は今年で16回目になります。高校3年生のY君は、箸技大会が大好きです。そして小さい時からとっても速いです。年長さんの時からやっていますから、速いわけです。

とっても面白かったエピソードがあります。確か小学2年生の時に愛育園の代表に選ばれて、国際箸会館で開催された世界大会に出場しました。団体戦のメンバーです。第一競技者でした。箸ピー競技が始まりました。なんとその時、箸がピーナッツの殻に突き刺さってしまったのです。この頃、本物のピーナッツを使っていたのです。彼の困った顔を忘れません。手で箸から抜いていいよと誰かが言ってくれて、それで競技は続きました。もちろんそれでもぶっちぎりの一等でした。

彼は、今年が最後の箸技大会です。どんな箸技を見せてくれるのでしょうか。

昔上田高校が甲子園に初めて出場した時のピッチャー（エース）の方が、小宮山栄さまと同級生（上田高校56期生）で、箸リンピック（昔は箸技大会をこう呼んでいました。この名前は格好いいんですけどね）の後の懇親会の時に、自分は箸使いについて注意されたことがなかった、指

先が器用だったので、カーブとストレートのコントロールが良かったと思う、と語ったのを忘れません。先日の小宮山栄さまの叙勲祝賀会にもおいでになり、懐かしく言葉を交わしました。

Y君も高校のエースでした。やっぱり指使いが良かったのかな？

1月になると箸技大会の練習が始まります。子どもたちの頑張りが楽しみです。そして、きっと川口市で開催される箸技世界大会では皆さんが驚くほどのスピードの箸技を見せてくれるでしょう。

箸技大会と2月のスキー行事が終わると、いよいよ卒園式です。今年の卒園生は愛育園の生活が長かった子が多いです。大学へ進学する子、就職する子、それぞれ自分の道で自立していきます。きっと涙・涙の卒園式になるでしょう。みんなで協力して良い卒園式にしたいと思います。

ご来賓の皆さま、どうかご参列くださり、これから一人で生きて行かなければならない卒園生を励ましてあげてください。

令和8年スタート

主任指導員 富沢正樹

あけましておめでとうございます。今年もよろしくお願いします。

令和8年が始まりました。今年も引き続き子ども達の自立につながる成長を手助けしていけたらいいなあと思っています。

令和7年度も約3分の2が終わり、4月から大きなトラブルや事故などもなく過ごせてこれていることに感謝しております。また2学期はキャンプ、運動会、愛育園祭と大きな行事が立て続けにありましたが、子供たちが積極的に準備や練習をしてくれたおかげでどれも素晴らしい行事となりました。特にキャンプや愛育園祭では高校生の女の子たちがダンスチームを結成して行事を大いに盛り上げてくれた事は、これまでにない試みであった事も含めとても素晴らしかったです。それまでは人前に出て何か発表して場を盛り上げるといったような事は男の子たちがやっていたのですが、女の子たちが「私達もやりたい」と自分たちから主張してくれた事がとっても嬉しい変化でした。おかげで今年のキャンプファイヤー過去最高の盛り上がりになりましたし、勢いに乗ってその後の愛育園祭やクリスマス会でもダンスの公演を行ってくれましたがそちらもとても良く、自信のついた良い表情をしていました。「3月のお祝い夕食会が最後の舞台だね」とラストコンサートに向けてやる気満々といったところです。

私たち職員は、行事や普段の活動を通して、子供たちが心を解放して、スッキリとした気持ちで日々を過ごせるように努めています。それは自信や、次の意欲につながっていくからです。あおぞらホームの男の子は、外で走り回ったり元気よく活動的に過ごしていますし、まごころホームの女の子たちも、いろんな活動を通して、先ほどの通り、自主性積極性から前向きな行動が増えています。

将来の自立を目標にした時、この「前向き」「意欲的」であるという事は、最も大事なことで

と思います。そして、それは人にそうしてもらえるものではなく、自分自身で辿り着いてこそその事です。いろいろな面で支援サポートはもちろんしますが、自分自身が努力を続けることが何より大事です。普段の外遊びや行事は心の発散になります。私は、それこそが「前向き」や「意欲的」に自分で辿り着く第一歩目だと思っています。

令和8年も、そんな活動的な1年を目指してやって参りたいと考えております。1月には早速スキー・スノーボード遊びを予定しています。

子供のより良い成長の為に、職員一同、精一杯努めていきますので本年もよろしくお願いいたします。

新年のご挨拶

まごころホーム長 I・S

新年あけましておめでとうございます。本年もよろしくお願い致します。

令和8年を無事子どもたちと迎えることができました。私は昨年「挑戦」を目標に掲げ新年をスタートさせました。子どもたちと送る日々は1日1日があっという間に過ぎていき、現状維持が精一杯になりがちです。ですが、新たなことに挑戦することでまた違った子どもたちの表情が見れたり、それがきっかけで自信にも繋がるので、臆病な子どもたちにまずはやってみよう！！の精神で1年間ホーム作りをしてきました。

そのスタートを切ったのが5月に長野市で行われた相撲大会に参加したことです。園内では元気いっぱいMさんですが、一步外に出ると、とても緊張してしまうところがあります。大会の話をしたときにやりたい気持ちと、本番緊張してしまう不安を感じていましたが、「何事も経験！やってみたら？」と声をかけ大会の本番を迎えました。案の定最初はガチガチで緊張で顔が強張っていましたが、でもだんだんと場所や人にも慣れてきて、本来のMさんの負けん気の強さが出て何回か勝つことができました。勝てた、ということがMさんの自信になり、月日がたった今でも当時の話をするくらいです。それだけMさんにとって大きな出来事になってくれとても嬉しいです。また8月に行ったキャンプや愛育園祭でもまごころホームの高校生たちの挑戦する姿があり、達成感の後にはたくさんの笑顔を見ることができ、挑戦するって大事だなと改めて思いました。子どもたちに頑張れー！と言っている以上私たち職員も日々成長していかないとはいけません。何事も前向きに、その姿勢を大切に、子どもたちと共にまた今年も1年過ごしていきたいと思えます。

また3月にはまごころホームから2名の卒園生を送り出します。15年間過ごしてきたUさんRさんが立派に卒園できるようにホームの先生方と協力していきたいと思えます。

『クリスマス会』

まごころホーム TS

12月20日にクリスマス会を行いました。今年はオープニングにまごころホームの高校生4人が有志でダンスパフォーマンスをしてくれました。自分たちで「やりたい！」と言い、1週間ほど練習を重ね、本番は緊張しながらもみんなを盛り上げてくれました。本番直前、衣装に着替えながら「これいいでしょ？」とMさんはニコニコしていたり、緊張で「無理かも」と固まっていたTさんが印象的でしたが、一生懸命頑張っていました。そして、そのあとに全体を5チームに分けて、対抗レクを行いました。1位には賞品もあったのでみんな張り切って参加してくれました。イントロクイズ、シンクロゲーム、お絵かきリレー、マルバツクイズの4つのレクを準備して行いました。こういう小道具があったらみんなわくわくするかなと楽しみながら準備していましたが、いざとなると私も緊張してしまい、少し不安でしたが、子どもたちの楽しそうなりアクションをたくさん見れてやってよかったなと思いました。グループの中で高校生が小さい子に声をかけ、盛り上げている姿もととても良かったです。そして、結果発表でまごころのチームが1位を獲りました。その時に、あおぞらの高校生のKくんが「おめでとう」と拍手をし、周りの子たちも一緒にしていたのもいい姿だなと感じました。25日のクリスマスもとても楽しみにしているので、残り数日わくわくしながら過ごしたいです。



図1 クリスマス会 会場

クリスマス会

あおぞらホーム F・K

12月20日に円福寺愛育園では今年もクリスマス会を行いました。

今年のクリスマス会では、最初にまごころホーム高校生が M!LK の「好きすぎて滅!」を踊ってくれました。他の子どもたちもペンライトを持って非常に盛り上がり、今年のクリスマス会も楽しいスタートになりました。

その後は、チーム対抗レクを行いました。イントロクイズやシンクロゲーム、お絵かきリレー、〇×クイズを行いどのチームも仲間と協力して、楽しくいい勝負をすることができ、非常に盛り上がりしました。

今年、私は初めてクリスマス会の担当をさせていただき、当日は進行する側で参加しましたが、クリスマス会の終わった後に中学3年生の R くんが「先生クリスマス会すごく楽しかったです」と言ってきてくれて、クリスマス会という行事は他の行事に比べて短時間の行事になるのですが、それでも子どもたちは大いに盛り上がり楽しんでくれていることを実感し、そういった子どもたちが心から楽しめる行事づくりの大切さを改めて考えさせられました。今後も子どもたちといういろいろな行事を通してたくさんの思い出を作っていければと思います。

クリスマス会

まごころホーム M・H

ニュースで雪が降るかもという予報が流れると、子どもたちはわくわくして、いっぱい降ってほしいなー、早く雪で遊びたい!と話している姿があります。そんな冬本番を迎えた頃、愛育園のクリスマス会が行われました。夕食では、特別メニューとして可愛いサンタやトナカイ、ツリーをイメージしたピザや子どもたちの大好きなポテト、温かいコーンスープなどがあり、みんなでおいしくいただきました。いよいよ待ちわびたクリスマス会のオープニングには、高校生の女の子たちがダンスを披露し、盛り上げてくれました。続いてレクを行い、私は小学生・中学生の子どもたちとチームになり、ゲームをしました。みんな積極的に手を挙げていて、その早さに驚いてしまいました。みんなで協力し、私たちのチームが優勝することができました。子どもたちもみんな喜んでいて、とてもよかったなと思いました。

今年もあと少しとなってしまいました。いい一年のまとめと、素晴らしい新年のスタートが切れるよう、体調に気を付けて子どもたちと過ごしていきたいと思います。

クリスマス会

あおぞらホーム S.K

(令和7年12月10日発行 月刊「円福」544号付録)

12月20日にクリスマス会が行われました。オープニングは、まごころホームの高校生によるダンスで幕を開けました。限られた時間の中で練習を重ねてくれた成果が感じられ、会場は一気に華やかで賑やかな雰囲気に包まれました。レクリエーションでは、各チームが対抗心を燃やしながら取り組み、大いに盛り上がりしました。中でも特に印象に残っているのは「以心伝心ゲーム」です。グループごとに代表者が一人ずつ前に出て、毎回引かれる質問に対して代表者がどのように答えるかを、他のメンバーが予想するという内容でした。意外な一面を知ることができたり、「なぜそこまで分かるのだろう」と子どもたち同士の理解の深さに驚かされたりする場面も多く、終始笑顔のあふれる時間となりました。今年のクリスマス会も、終始大盛況のうちに無事終わることができ、子どもたちにとって思い出に残る行事となったと感じています。

クリスマス会 あおぞら児童感想

12月20日にクリスマス会がありました。楽しかったです。最初にまごころの4人がダンスをおどってくれて、もりあがりました。そこからレクが始まって最初のレクがイントロクイズでぜんぜんあてられなかったです。イントロクイズの次が以心伝心ゲームをやりました。ほとんど当たりました。以心伝心の次がお絵書きリレーで海というお題が出て最初に僕が書くことになったので10秒間海の絵を書いたら、たぶんねねちゃんチームが海と言ってポイントをもらいました。そのあともKくんがいっぱいあててくれて楽しかったです。最後の〇×クイズではあたりがでませんでした。青じるがおいしくなかったです。〇×クイズがおわったらぜんぶのレクがおわって、きねんしゃしんをとるまえに、余ったすっぱいのみものと青じるがのこっていたので、すっぱいのをのんでみたらおもったよりすっぱかったです。きねんしゃしんがおわったらホームにかえりました。クリスマス会のレクなどがとても楽しかったです。

小学4年生 A君

クリスマス会

12月20日にクリスマス会がありました。去年のクリスマス会では、もりあがったので今年も盛り上がったクリスマス会を楽しみに待っていました。クリスマス会はほかの行事にくらべて短時間ですが、めちゃくちゃ盛り上がり、とても楽しい時間になりました。来年も楽しくておもいでにのこるクリスマス会ができたらいいなと思います。

中学3年生 R君

クリスマス会、結構イイジャン

毎年、行っている行事、今年は去年よりも少し早く、クリスマスの気分を満喫しました。クリスマス会では、チームに分かれて、問題に答え、楽しむことができました。まずイントロクイズでは、曲は分かっていたものの、すぐに手を上げることができず。無念に終わってしまいました。

<http://enpukuji-aiikuen.com/> ホームページでもご覧ください。

悔しかったものの、楽しめることができた。そのあとも、色々なクイズや問題に参加し、合っても、合っていなくても、本当に楽しい時間がすごせたと思います。今年は、クイズ系が多かったですが、自分自身、勝ち負け関係ないと思うくらいでした。短い時間でしたが、今年も、とてもいいクリスマスになったと感じております。

高校1年生 K君

クリスマス会 まごころ児童感想

今日は、クリスマス会がありました。JK4人組でダンスをしました。踊った曲は「好きすぎて滅」です。とても恥ずかしかったです。でも仲のいいJK4人組の思い出がひとつ増えてとても嬉しかったです。また、4人でいられるのはあと3か月くらいしかないのもっと思い出を増やしていきたいと思いました。その後のレクも全部楽しかったです。青汁もとても美味しかったのでまた飲みたいです。

(高2 Y・T)

今日はクリスマス会がありました。初めに、1週間くらい前から高校生4人で練習してきた「好きすぎて滅」を発表しました。とても緊張したけれどみんながペンライトを振ったり、歌ったりしてくれて盛り上がるので良かったです。かわいい衣装で踊ることができて嬉しかったです。踊り終わった後は、クリスマスということなのでアメをみんなに渡しました。小さい子たちが喜んでくれたので嬉しかったです。その後はレクをしました。以心伝心ゲームをしたり、○×ゲームをしたりしてみんなで楽しい時間を過ごせたので良かったです。

(高2 N・M)

今日は年に一度のクリスマス会がありました。盛り上げるために最初にまごころ高校生によるダンスパフォーマンスがありました。私の大好きなアーティストの曲だったのでとても楽しかったです。次にチーム対抗戦で行うレクがありました。以心伝心ゲームや○×ゲームなどがありとても楽しかったし、同じチームの子ともたくさん関わって良かったです。○×クイズで私は間違っていなかったけれど、余っていた青汁やポッカレモン飲んでみました。意外と美味しかったです。レクの優勝チームには景品があり、私のチームは見事優勝ができましたとても嬉しかったです。普通の家庭ではできないようなクリスマス会でした。大人数でレクをしてすごく楽しかったです！そして、今年の愛育園の行事では何もかも初めてばかりで園長先生、そして先生方にはとても良い経験をさせてもらいました。今年は感謝しかない一年でした。

(中3 O・S)

(令和7年12月10日発行 月刊「円福」544号付録)

あおぞらホームだより

あおぞらホーム M・N

今年も残すところ半分となりました。今年も色々なことがありましたが、子どもたちと無事健康にここまで過ごすことができてほっとしています。

あおぞらホームの子どもたちは、寒さが厳しいこの時期でも毎日元気に遊んでおり、休日は外で遊ぶ子が多くとても活発です。体を動かすことが億劫になってしまう冬ですが子どもたちと遊んでいると不思議と気持ちが明るくなっています。

長い2学期が終わろうとし、これから冬休みに入ります。学校の行事に園の行事があつたりとたくさんの経験をした学期でしたが、子どもたちはいつでも純粹で前向きに取り組んでいたなど改めて振り返ります。3学期に向けて良いスタートを切れるように心身ともにゆつくりできる冬休みを過ごせたらと思います。

まごころホームだより

まごころホームK・S

寒さが一段と厳しくなってきました。日に日に寒さが増す中でも、子どもたちは毎日元気に過ごしています。

12月に入ると子どもたちはクリスマスに向け、職員と一緒に飾り付けを作ってホームにたくさん飾ったりとクリスマスを迎える準備を進めていました。クリスマスが来ることを楽しみに、完成した飾りを見て嬉しそうにする子どもたちの姿が多く見られ、行事を楽しみにする気持ちが日々の生活の中に表れていました。

そして、12月20日には愛育園でクリスマス会が行われました。クリスマス会では、まごころホームの高校生がダンスを発表したり、イントロクイズや○×ゲームなどチームごとに分かれ対戦し、景品を狙うために本気でゲームに参加していました。チームで協力する活動は、子どもたちが自然と声を掛け合ったり、お互いを応援したりとクリスマス会は終始温かな雰囲気にも包れていました。プレゼントや景品を受け取った際には、嬉しそうな表情やワクワクした子どもたちの素直な反応がとても印象的でした。

他にも12月は、今年1年を振り返る機会として全員で大掃除を行いました。ホームや廊下など、普段生活している場所を中心に細かいところまで掃除をし、子どもたちが掃除場所を分担して最後まで丁寧に取り組んでいました。「きれいになったね!」といった声も聞かれ、掃除を通してみんなで生活する場を整える大切さを学ぶ機会にもなり、新年を気持ちよく迎える準備をすることができました。

行事や日々の生活を通して、子どもたちの成長した姿を多く感じた1カ月でした。子どもたちが穏やかな気持ちで年末年始を過ごし、新しい年を迎えられるように引き続き見守ってきたいと思います。

調理室だより

調理員 K.Y

師走に入り寒さが身にしみ体調をくずす子供達が増えて来ましたので、栄養のある食事づくりを心がけていきたいと思います。

《12月の特別メニュー》

3日 初代園長先生御命日メニュー

・お赤飯 ・茶碗蒸し ・味噌汁 ・大根の飾り煮

24日 クリスマスメニュー

・ケンタッキーチキン ・ラザニア ・ひとくちシチューパイ ・ベーコンポテトパイ
・カプレーゼ ・たけのこの里 ・ポテトツリー ・アイス ・ジュース

《12月誕生日メニュー》

5日 K君

・かつ丼 ・オニオンスープ ・チョレギサラダ ・フルーツタルト

11日 Hさん

・オムライス ・エビフライ ・生ハムサラダ ・いちごパフェ

23日 Sさん

・サンドイッチ ・ヤンニョムチキン ・カプレーゼ ・チョコパフェ

一年間ありがとうございました



図 2 24日クリスマスメニュー